

## ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会  
実業団委員会 委員長

矢 澤 猛



本年もまた、ここ広島広域公園テニスコートにて第30回全国実業団対抗テニストーナメントが開催されます。全国制覇を狙う大きな本大会が、広島市での永年に亘る様々なテニス大会開催経験で、本大会運営組織も円滑に動き、活気ある充実したイベントに成長してきたことを大変嬉しく思います。そのような状況ですので、今後3年間は、広島市にて本大会の開催を予定して頂いております。出場されます各チーム、応援の皆様、広島県テニス協会の皆様、並びに本大会の運営に協力頂いております各関係者の皆様と共に、本大会を価値ある素晴らしいスポーツの大会に育てていきたいと考えております。

各地域での予選を見事勝ち抜き、この全国大会にお集まりいただきました各チームの皆様に、その努力と成果に対して祝意を表すと同時に、本大会に於きましても日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、優勝を目指して日本リーグ出場権を獲得できるよう頑張っていたいただきたいと思います。

今年の日本のテニス界はオリンピックを筆頭にデビスカップ等、様々な大会で素晴らしい成績を上げています。日本の国旗を背負って試合をするのも、社旗を背負って試合をするのも、気持ちの持ち方は同じように思います。ですので本大会は日本一を目指す大会ではありますが、気持ちは世界一を目指す大会と思って試合して頂き、オリンピックのように応援や観戦の方々に、勇気と感動を与えて頂きたいと思っております。

最後になりましたが、大変お世話になっております中国テニス協会、広島県テニス協会、広島市テニス協会の皆様に感謝いたしますと共に、引き続きご協賛頂いておりますヨネックス株式会社様をはじめ、その他大会運営にご尽力頂いております皆様に対しまして心からお礼を申し上げます。